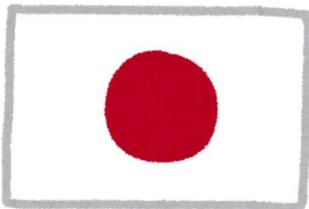


川北町中学生国際交流の翼

交流事業報告書



2023



「川北町中学生国際交流の翼」実行委員会

目次

◆ ニュージーランド・パーマストンノース青少年交流事業	2
◆ 団長あいさつ	3
◆ 交流の様子	4
◆ 交流の思い出	13
◆ 団員からのメッセージ	26
◆ 日程	27
◆ 名簿	28

ニュージーランド・パーマストンノース

青少年交流事業

期間：令和5年8月9日（水）～8月16日（水）

ニュージーランド・パーマストンノースの概要

▶ 位置

パーマストンノース（英: Palmerston North、マオリ語: Te Papa-i-oea）は、ニュージーランド北島にある都市。首都ウェリントンから約140km北に位置する。マナワツ・ワンガヌイ地方の中心都市である。

▶ 面積

395 km²

ニュージーランドで11番目に大きい面積

▶ 人口

約9万1800人（2023年）

団長あいさつ

初めての中学生ニュージーランド派遣を振り返って

2023年度 川北町中学生国際交流の翼 団長
川北町副町長 田 西 秀 司

8月9日、川北町を出発後、およそ24時間かけて翌8月10日、ニュージーランドのパーマストンノースに到着。昼食を取った後、生徒はそのまま3泊4日のホームステイに入りました。着いた途端のいきなり海外でのホームステイということで、生徒たちは不安と緊張に包まれているように見受けられました。

一夜明けて、翌11日（ホームステイ2日目）の朝、生徒たちはホストファミリーの車で中高一貫校のアワタプ・カレッジへと送ってもらい、生徒同士の交流が始まりました。川北中学校の生徒が、順番にプロジェクト画像をもとに、英語で石川県や川北町の紹介を行いました。事前研修のときより自信たっぷりに英語を話す生徒を見て、一晩ホームステイをしただけで、もう英語を使うことに慣れてきたのかと感心しました。午後には、川北中学校の生徒とアワタプ・カレッジの生徒が二人でペアになり、それぞれのペアで授業に参加するなど、行動を共にしました。そして、授業が終わる頃には、ホストが再び生徒たちを学校に迎えに来ました。

翌12日（ホームステイ3日目）は土曜日で、生徒たちは、終日、ホストファミリーと共に過ごし、13日（日曜日）午後、国際大学IPUニュージーランドを会場とした「ホストファミリーとのお別れ会」にホストと共に帰ってきました。ホストファミリーに預けたときの心配をよそに、ホストと笑顔で戻って来る生徒の姿を見て、今回のホームステイで間違いなく彼らは素晴らしい体験をしたものと確信しました。

その晩から2晩、国際大学IPUニュージーランドの学生寮に宿泊しました。10棟の内の1棟すべてを私たちに提供していただいたことで、生徒たちは、ホームステイやアワタプ・カレッジでの活動等、初めて体験した盛沢山の出来事を語り合い、楽しく有意義な時間を過ごしました。

パーマストンノース最終日の14日（月曜日）は、国際大学IPUニュージーランドのキャンパスツアーや模擬英語授業体験をしました。

今回の訪問を振り返ると、生徒たちは、

- ニュージーランドではどこにいても英語に触れているので、英語が自然と口から出るようになった
- 多くの未知の体験をしたことで、外に出る勇気や、乗り越える力が得られた
- すべてが日本と大きく異なるニュージーランドで受けた刺激は、視野を広げ、大きく成長した

ことが強く印象付けられました。

生徒たちにとって、今回の派遣は、ニュージーランドの人たちと言葉や文化の壁を越えて、相互に理解を深める大きな一歩になりました。

交流の様子 / 事前研修・町長表敬訪問

事前研修

日時：7月22日（土）10：00～
7月23日（日）～12：00
場所：石川県青少年総合研修センター
次第：団員証交付式
オリエンテーション
団員研修
出し物について決定・練習
ニュージーランドについて
英会話練習

ニュージーランドについて



英会話練習



折り紙練習



町長表敬訪問

日時：8月7日（月）15：00～
場所：川北町役場
次第：町長あいさつ
生徒代表あいさつ
3年 津田 愛心



町長表敬

ホストファミリーへの手紙



英会話練習



プレゼン練習



町長表敬

1日目 8月9日 (水)

9:30	～	9:40	結団式
9:40	～	10:10	小松空港へバスで移動
10:10	～	11:00	搭乗手続き
11:00	～	11:15	休憩
11:20	～	12:25	飛行機で羽田空港へ
12:25	～	14:00	リムジンバスで成田空港へ
14:00	～	17:00	搭乗手続き、お土産購入、自由時間
18:30	～		飛行機でオーケランドへ！

松本芽依 作成研修日誌より

結団式

場所：川北町役場

次第：団長あいさつ

決意表明

3年 津田 愛心



羽田空港でリムジンバス待ち



2日目 8月10日(木)

市内ツアーにて



7:00	～	8:30	入国手続き
9:00	～	10:50	自由時間
10:50	～	12:05	オークランドからパーマストンノースへ
12:05	～	12:30	IPU へ移動
12:30	～	13:30	IPU で昼食
13:40	～	15:00	バスで市内ツアー
15:00	～	15:30	ホストファミリー対面式
15:30	～	16:00	ホームステイ先へ
16:00	～	18:00	説明
18:00	～	19:00	夕食
19:00	～	20:00	お風呂
20:00	～	21:30	TV鑑賞や猫のお世話
21:30	～		就寝

松本芽依 作成研修日誌より

市内ツアーにて図書館へ



オークランド空港にて



市内ツアーにて

ホストファミリーと対面



3日目 8月11日(金)

7:30	～	8:30	起床、登校準備
8:50	～	9:50	アワタブ・カレッジの生徒と交流
10:00	～	11:00	アワタブ・カレッジの施設見学
11:10	～	11:30	モーニングティー
11:30	～	12:30	バディーと授業へ参加
12:30	～	13:10	昼休み(ドッヂボール)
13:10	～	14:10	バディーと授業へ参加
18:30	～	19:00	夕食
19:30	～	19:40	シャワー
21:00	～	21:15	女子サッカーワールドカップ観戦
就寝			

吉村煌成 作成研修日誌より

アワタブ・カレッジ見学にて



アワタブ・カレッジの生徒と交流



学校交流

場所：アワタブ・カレッジ

次第：歓迎のことば

団長あいさつ

川北中学校生徒代表あいさつ

3年 窪田 凜生

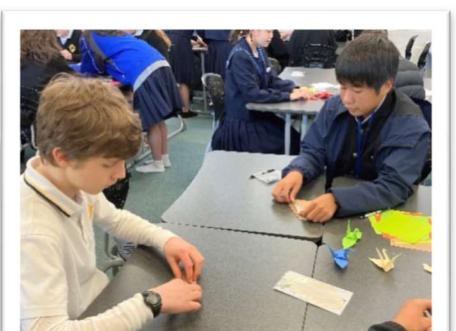
記念品交換

アワタブ・カレッジ生徒代表あいさつ

川北中学校生徒出し物披露

川北町のプレゼンテーション

折り紙レクチャー

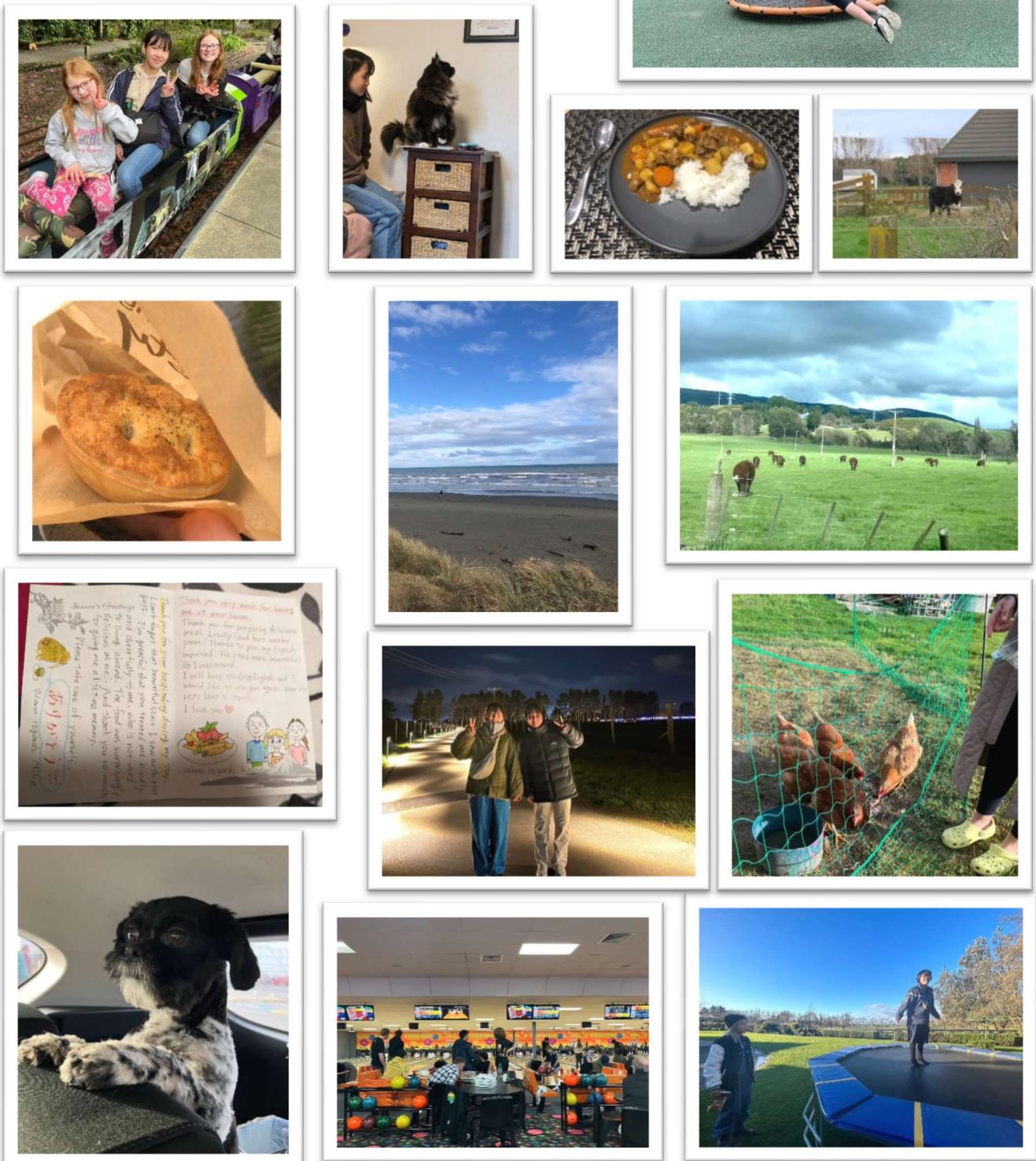


4日目 8月12日 (土)

ホームステイにて

9:00	～	10:00	起床、身支度
10:30	～	12:00	移動、ラグビー観戦
13:00	～	14:00	プール、公園
14:00	～	15:00	昼食
18:00	～	18:40	夕食
19:00	～	19:10	風呂

吉村煌成 作成研修日誌より



5日目 8月13日(日)

ホストファミリーとのお別れ会



9:15 ~ 9:45	朝食
10:00 ~ 10:40	散歩、トランポリン
10:45 ~ 12:15	映画鑑賞
12:15 ~ 12:45	昼食
12:45 ~ 13:00	映画鑑賞
13:20 ~ 14:30	スーパーマーケット
15:15 ~ 15:45	ホストファミリーとのお別れ会
15:45 ~ 16:00	高校留学生 管延午さんとの交流
16:00 ~ 17:00	IPU 施設案内
18:00 ~ 18:40	夕食
18:50 ~	自由時間、就寝

宮里桜 作成研修日誌より

ホストファミリーとのお別れ会



ホストファミリーとのお別れ会

場所：IPU ニュージーランド

次第：アワタプ・カレッジ先生あいさつ

団長あいさつ

川北中学校生徒代表あいさつ

3年 吉田 親平

生徒とホストファミリーの交流報告

懇談

管延午さん（高校留学生）との交流

管延午さんとの交流



IPU 食堂にて



IPU 学生寮にて



6日目 8月14日（月）

7:20	～	7:45	朝食
8:30	～	9:20	自由時間
9:30	～	10:00	妻倉ディレクターのお話
10:00	～	11:00	キャンパスツアー、スーパー・マーケット
11:30	～	13:00	昼食
13:30	～	15:30	模擬英語授業体験
15:30	～	17:20	自由時間
17:30	～	18:30	夕食
18:45	～		自由時間、就寝

模擬授業にて



模擬授業にて



宮里桜 作成研修日誌より



IPU にて

キャンパスツアー

場所：IPU ニュージーランド

次第：歓迎のあいさつ

（妻倉ディレクター）

団長あいさつ

記念品贈呈



模擬授業にて



キャンパスツアー出発前



模擬授業にて



キャンパスツアーにて



模擬授業にて



7日目 8月15日(火)

6:50	～	7:15	朝食
7:30	～	7:50	バス移動 飛行機でパーマストンノースから
9:40	～	10:50	オークランドへ
11:00	～	11:50	バス移動
11:50	～	12:45	昼食
12:45	～	13:05	バス移動
13:10	～	14:25	オークランド博物館
14:25	～	14:45	バス移動
14:45	～	15:25	スカイタワー
16:00	～	16:40	お土産購入
16:45	～	17:10	スーパー・マーケット
18:15	～	19:00	夕食

長谷田侑士 作成研修日誌より

パーマストンノース空港にて



オークランドへ



オークランドの街並み



昼食



オークランド博物館にて



スカイタワーにて



8日目 8月16日(水)

ホテルにてバス待ち



オークランド空港にて



機内にて



解団式

場所：バス内

次第：団長あいさつ

生徒代表あいさつ

3年 吉田 親平



6:00 ～ 6:45 バス移動

8:50 ～ 17:00 飛行機でオークランドから成田空港へ
(日本時間)

18:05 ～ 19:35 リムジンバスで成田空港から羽田空港へ

21:20 ～ 22:10 飛行機で羽田空港から小松空港へ

22:15 ～ 23:00 バスで小松空港から川北町役場へ

長谷田侑士 作成研修日誌より

交流の思い出

ニュージーランド研修

川北中学校3年 北 ひなの

ホームステイやニュージーランドの人とたくさん関わって、充実した8日間になりました。初めての経験で最初は不安なことが多かったですがニュージーランドの方が私の話すスピードに合わせてくれたり、上手じゃない英語を聞き取ったりしてくれました。ホストファミリーも気軽に話しかけてくれたり、ボーリングやたくさんのお店など色々なところに連れて行ってくれたりしてニュージーランドの生活や文化が分かりました。周りも自然が豊かで羊や牛を見ることができて嬉しかったです。



アワタプカレッジやIPUで交流した人たちはずっと笑顔で明るくて話しやすかったです。私も見習いたいと思いました。



オークランド博物館ではマオリのことやニュージーランドの鳥についてたくさん知ることができ勉強になりました。日本と違う文化を知るいい機会になってよかったです。



外国の方とたくさん関わったことで今よりもっと英語の勉強に力を入れたいと思いました。この経験をこれから進路や目標に活かせることができるようにもっと頑張っていきたいです。



忘れられない貴重な体験

川北中学校 3 年 窪田 凜生

ニュージーランドでの国際交流は何もかもが刺激的で充実した 8 日間になりました。

ホームステイでは、ホストシスターと一緒にケーキを作ったり、みんなで博物館や公園に行ったり、ニュージーランドの食べ物を食べたり、ゲームをしたり、たくさんの体験が出来ました。その中で学んだことは 2 つの「聞くこと」の大切さです。ホストファミリーの英語を聞き取れないことも多かったので、これからもっと英語のリスニングを頑張りたいと思いました。もう一つは、わからないことはもう一度聞くことです。何を言っているかわからないまま流してしまうこともあったけど、聞き返すことで自分が理解できると、それが相手にも伝わって笑顔になってくれたので、怖がらずに尋ねようと思えました。初めは不安だったけど、ホストファミリーがみんな優しくフレンドリーでとても楽しかったです。



ホームステイでも他の活動でも、ニュージーランドの文化をたくさん知ることが出来ました。私は特に日本との学校生活の違いに驚きました。まず、校舎は一階までしかなく建物がいくつかに分かれています。教室は数学用の教室、歴史用の教室のように決まっているので、生徒は授業のたびに移動しないといけません。休み時間は図書室に行きましたが、パソコンやクロムブックでゲームをしたり動画を見たりしている人、友達と話している人、トランプでマジックを見せてくれる人もいて、とても自由に過ごしているのだなと感じました。

今回のニュージーランド研修で、海外への興味がより強くなりました。まだ将来の夢は決まっていないけど、IPU の妻倉さんのお話にもあったように、いろいろなことに挑戦する行動力を大切にしたいです。そして、このメンバーで一緒に準備したりニュージーランドへ行ったり出来て本当に良かったなと思います。ありがとうございました。



ニュージーランド研修を終えて

川北中学校 3 年 津田 愛心

今回の国際交流を通して私は、特にニュージーランドの学校生活について学ぶことができました。アワタプカレッジで現地の学生とバディになって一緒に学校生活をおくり、一緒に授業を受けたとき、みんな自由に発言してみんなで作る授業という感じがしていいなと思いました。モーニングティーやランチタイムに他愛もない会話をするのも楽しかったです。



アワタプカレッジの生徒さんと



アワタプカレッジの理科室



ホストファミリーと



ニュージーランドのボーリング場

ホームステイでは、うまく英語が聞き取れなかったり、自分から積極的に話しかけに行けなかったりと難しかったです。恥じらいを捨てて、聞き取れなかったらわかるまで聞き直したり、自分からもっと話しかけにいったりできることはたくさんあったなど後悔が残っているのが残念です。

また、ニュージーランドの方々はみんなとても笑顔が素敵で明るいなと感じました。そのおかげで自分から話しかけやすかったり、話している時もとても楽しくお話しすることができました。私も普段からニュージーランドの方々を見習つて笑顔を心がけていきたいと思いました。

IPU の食堂



「失敗を恐れない」

川北中学校3年 出澤 美佳

初めての海外で行く前からだいぶ緊張していた今回の海外研修。分からぬことだらけで戸惑うことがたくさんありました。だけど、多くの人に出会い、関わって、以前とは比べ物にならないくらいほど自分の世界・視野が広がりました。

ホームステイでは、温かいホストファミリーに迎えられ、とても楽しい4日間を過ごすことができました。はじめは緊張していたけど、9歳のホストシスターが優しく明るく接してくれてとてもうれしかったです。ホストファミリーは、私たちを色々な場所へ連れて行ってくれたり、日本ではできないような体験をさせてくれたりしました。特に、二人で作ったカレーを喜んで食べてくれたことが嬉しかったです。それに、私が「南十字星が見たい」と言って、よく星の見える場所にも連れて行ってくれたこともありました。あの時見た星空は、今まででいちばんきれいで、今でも脳裏に鮮明に焼き付いて離れません。



↑アワタプカレッジ(バディと) ↑ホームステイプログラム

他にも、たくさんの人たちに迎えられ、新鮮なニュージーランドを味わいながらも、自分から積極的に相手と関わろうとする姿勢がいかに大切かを思い知りました。

また、日本と似ている国とは言っても、やはり日本とは全然違っていて、驚きの連続でした。

とくに、真冬でもほとんどの家が暖房をつけないことで、気温が低いのに平気で半袖半ズボンで過ごしている人がいることにとても衝撃を受けました。他にも、ショッピングモールへ連れて行ってもらったとき、ほとんどすべてのお店がキャッシュレスで現金が使えず、本当に困ったことをよく覚えています。



↑8/15 夕食の帰り

↑オークランド博物館

そして、想定していたよりも自分の英語が通じず、自分の実力が想像に追いつかなくて落ち込むこともありました。そんなとき、現地の人は私にこう言ってくれました。「もちろん失敗することなんていっぱいあるよね。だからこそ、失敗を振り返って、そこから学ぶことがとても大切なんだと思うよ。君は、もっとポジティブにあるべきだ」と。この言葉から、私は失敗するからこそ成長できる、失敗は成長のチャンスだということを学びました。だから、これからは失敗を恐れず、自分から能動的に動けるような人になろう、と決心しました。

今回の経験から、世界はまだまだ自分の知らないことだらけだし、自分の未熟な部分にも気づくこともできました。今回の経験を生かして、失敗を振り返り大切にして、ポジティブで人の痛みを分かれる人になりたいと思いました。そして、この国際交流の翼で培った経験をもとに何事にもチャレンジし、一生懸命に頑張っていきたいと思います。

ニュージーランド最高の思い出

川北中学校 3 年 吉田 親平

今回の国際交流で僕は沢山の事を学びました。その中でも特に印象に残っていることは 2 つあります。1 つ目はアワタプカレッジに行ったことです。最初はアワタプの生徒と交流をしてリードする感じだったけど、その後からはそれぞれ違うバディと組んで 2 つの授業に参加するというものでした。いきなり知らない生徒達と英語での授業を受ける事になり不安しかありませんでした。ですがバディのテラが優しく沢山話しかけてくれたので、思いっきり授業を楽しむ事が出来たし、英語で喋る練習にも 1 番になりました。



ホストマザーとツーショット



オークランド博物館の
ショーにて



2 つ目は IPU の CEO 補佐の妻倉さんの話です。妻倉さんは川中生の目を見ながら、相手を引きつけるような話し方で人生において大切な事を教えてくれました。ここでは沢山ありすぎるので名言を 1 つだけ紹介させて貰うと「感動は次の者へ」という事です。なので僕が大人になった時に今度は僕が新しい子供達に何らかの感動やきっかけを与えられるそんな大人になれるように日々頑張っていきたいです。



IPU 学生寮での食事



アワタプカレッジのバディと

ニュージーランドへの派遣を終えて

川北中学校 2年 野崎 仁心

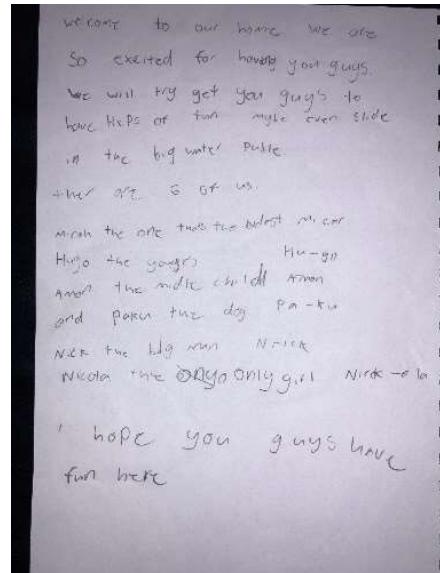
僕はニュージーランド派遣で様々なことを体験し、
僕に多大な影響を与えてくれました。日本とは全く違
った文化を知り、驚きの連続でした。

ホームステイでは、ホストファミリーが温かく迎え
入れてくれました。ニュージーランドの人は皆陽気で
人当たりが良かったです。これは外国の言葉などの文
化の影響があり、誰にでもフレンドリーで親しみやす
いのだと思います。このような文化や考え方を真似す
るべきところがあると思います。



他にも豊かな自然や綺麗な街並み、食べ物、設備の
整った教育など事前に調べただけでは分からぬぐら
い素晴らしいものがたくさんありました。

これらのような日本では感じられない刺激を受け、
これから学校生活や人間関係に活かしていきたいと
思います。



ニュージーランド研修を通して

川北中学校2年 長谷田 侑士

僕はこの研修で日本とニュージーランドの違いをいろいろな場面で感じました。

1つ目の場面はニュージーランドにあるアワタプカレッジで現地の生徒と交流活動を行った時です。アワタプカレッジは高校ですが、日本でいう中学校です。アワタプカレッジで感じた日本との違いは2つです。

1つ目は、授業のたびにクラス全員で移動するわけではなく、自分が受けたい授業の教室に移動することです。川北中学校ではそのような経験をすることがないので、貴重な経験となりました。

2つ目は、2時間目と3時間目の間にショートブレイクというお菓子を食べる休憩時間があることです。

アワタプカレッジで過ごした時間はとても濃い時間となりました。



2つ目の場面は、ホームステイです。ホームステイ先では、ショッピングやラグビー観戦、ゲームなどいろいろなことをしました。ホームステイ中に感じた日本との違いは2つです。

1つ目は、平屋の住宅がたくさんあることです。ホストファミリーと一緒にショッピングを行った時も、車内から見える住宅は90%以上が、平屋の住宅でした。ニュージーランドでは人口密度が低いため、高く

住宅を建てるよりも、横に広く住宅を建てるのが主流だそうです。

2つ目は、物価が高いことです。水500mlの値段が、日本の空港では、約100円ですが、ニュージーランドの空港では、約400円ほどかかり、日本の物価は安いことを実感しました。ホストファミリーと英語でしか会話できず苦戦しましたが、チャレンジ精神で挑み続けました。会話が続いた時のうれしさは、今でも忘れられない思い出です。



ニュージーランドに行って、たくさんのこと挑戦し、たくさんのこと学びました。この経験を様々な場面で生かしていきたいと思いました。

川北町国際交流の翼 in New Zealand

川北中学校2年 松本 芽依

アワタプカレッジに行きました。いろいろな国の生徒がいました。科目もファッショントデザインの科目などがあってとても興味深かったです。バディの子と一緒に数学と英語の授業を受けました。みんなフレンドリーで優しかったです。ホストマザーが作ってくれたランチもとても美味しかったです。



そしてビーチに連れて行ってもらいました。晴れていてとても美しかったです。

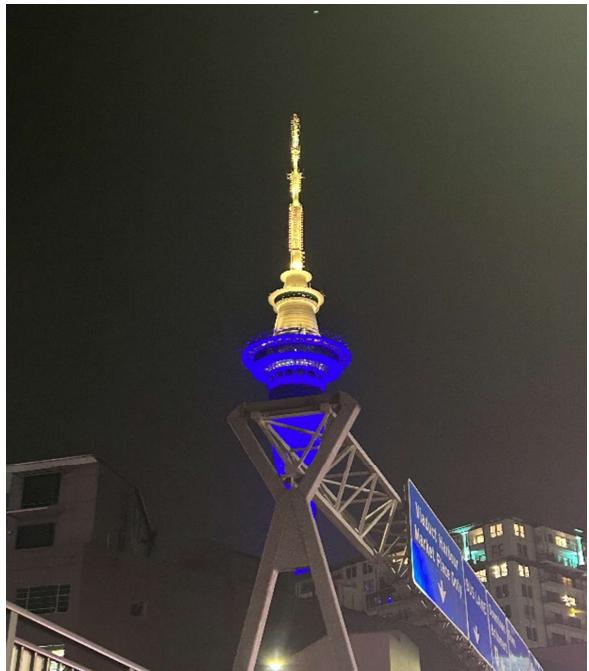
ホストファミリーとのお別れ会では感謝の気持ちを伝えました。ビーチに連れて行ってくれたり、おいしいご飯を作ってくれたり、英語がうまく聞き取れないときはゆっくりとわかりやすく喋ってくれました。本当にありがとうございました。



IPUでは妻倉さんに貴重なお話を聞かせていただきました。その後に近くのスーパーに行ってお土産を買いました。午後は大学生の皆さんと一緒に英語の授業を受けました。何グループかに分かれて問題を解きました。分からぬ単語や文法を優しく教えてもらいました。食堂のご飯も日本食が多くとても美味しかったです。



そして最終日にはオークランドに行きました。まず博物館に行きました。そこではマオリの集会所や船などの様々な貴重なものを見る事ができました。その後、スカイタワーに行きました。とても美しい眺めでした。夜はきれいにライトアップされており、感動しました。



この研修を通して、日本との文化の違いやコミュニケーションの取り方などたくさんの貴重な事を学ぶことができました。この経験を今後の日常生活に生かしていきたいと思います。

ニュージーランドへ行ってみて

川北中学校2年 宮 里桜

1. 日本からニュージーランドへ

私たちは8日間、ニュージーランドに行きました。1日目と2日目は飛行機での移動になりました。ニュージーランドと日本の時差は約3時間なので飛行機に乗っている間に時間が変わっていたので、少し混乱することもありましたが快適に過ごすことができました。

2. 3日間のホームステイ

3,4,5日目の3日間はホームステイをして過ごしました。1日目は、初めて出会った方と一緒に暮らすという体験をしたことがなかったので少し緊張していました。けれど、日がたっていくうちにどんどん仲良くなれた気がしたので良かったです。



2日目は、アワタプカレッジへ行くためのお弁当をつくってもらいました。ランチボックスには、サンドイッチやみかん、オレオ、手作りのチョコチップクッキーが入っていました。外国の学校では、モーニングティーとランチタイムの時間があるのでその時間を使って食べるようです。

3日目は、ホストファミリーの方たちと出かけました。私たちは、海やハニーショップ、公園などに行きました。海はとても大きく、羽咋市にある千里浜のように車で砂浜を走れるようになっていました。冬に海に行ったこともなかったのでいい経験になりました。ハニーショップでは、蜂蜜の販売や蜂蜜の試食コーナーもありました。そして蜂蜜を採るときに使う道具な

ども置いてありました。公園では、ランチをみんなで作って食べました。パンにバターとケチャップを塗って間にフライドポテトを挟んで食べましたがとても美味しかったです。ホームステイ中、朝食はシリアルやパンが多く、昼食ではお肉や麺類、夕食ではピザやグラタンのようなものも食べました。私のホストファミリーにはホストマザーやホストファザーの他に私たちと同じようにホームステイをしに来ている人たちがいました。日本と香港から来た人です。私たちと同じようにアワタプカレッジにも通っていたのでたくさんしゃべることができました。お別れ会のとき、ホストマザーだけ来てもらいましたが他にもたくさんのご家族もいらっしゃったので寂しかったですが楽しい時間を過ごせました。



3, アワタブカレッジ、IPUについて

アワタブカレッジには1日、IPUには2日間通いました。2つの学校の違いといえば、アワタブカレッジは中学生と高校生、IPUには大学生が通っていること、IPUに寮と食堂があることなんだと思います。



IPUの食堂は普通の食事の他にもグルテンフリーの食事も用意されており、よく考えられているなと思いました。2つの授業を受けてみましたが、アワタブカレッジでは、教室が決まっておらず、自分たちで移動する形式になっており、少しあまりづらいところもありましたが、どこにどの教室があるのかを知ることができたのでよかったです。また、モーニングティーの時間に食べ物が配られていて、生徒のことが考えられていると思いました。IPUでは、しっかりと教室が決まっていたので過ごしやすかったし、日本人がたくさんいたので驚きました。ですが、どちらの学校も似ているデザインの教室が多いので迷ってしまいました。番号が書いてあっても、分からなかったりもするので、生徒の皆さんすごいと思いました。

4, オークランドとパーマストンノースの違い

ニュージーランドでは、オーランドが都会でパーマストンノースが田舎といわれていますが、川北町に比べると、お店も多く、大きな家が多く良い国だと思いました。ですが、オークランドにはビルや飲食店など有名店が多く都会だと感じました。私は、東京や大阪などに行ったことがないので、ビルがとても多く驚きました。それに、みんなで昼食を食べに行ったオークランドのお店も日本のお店でとても素晴らしいところだったし、世界各国の料理のお店も出揃っていました。私たちがオークランドの最終日に行ったスカイタワーからはオークランド全体が見回せたようでした。



今回の研修で見られなかったところもまだたくさんあるので、また機会があればぜひ行きたいです。

中学生国際交流の翼 ～ニュージーランド～

川北中学校 2 年 吉野 可純

私はニュージーランドへの国際交流で沢山のことを得ることができました。

1 つ目は、ニュージーランドの文化についてです。ホームステイで冬でも暖房をつけない家が多いことです。でも、ホストファミリーは半袖で過ごしています。LINE で「寒い」とみんな言っているときに、谷口先生から「人を批判したり、他と比べたりしたら国際交流としては失敗。」というコメントが送られてきて、ニュージーランドの文化を理解することも国際交流で大切なことだと分かりました。

2 つ目は、ニュージーランドの人は感謝の気持ちを伝える回数が多いことです。感謝されると嬉しいですし、Thank you と言っている自分も勝手に笑顔になっていました。感謝の気持ちを伝え合うことはこんなにも大切なことだと、改めて感じました。日本でも感謝の気持ちを伝えることを大切にしたいです。

貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。



ホストファミリーとのお別れ会



ラグビー博物館で



スカイタワー



NZ での国際交流を通して

川北中学校 2 年 吉村 煌成

僕はこのニュージーランドでの国際交流を通して、日本との文化の違いや多様性を感じることができました。

ホームステイでは、自分の意思を伝えるために積極的に英語で話しかけ、外国人との接し方を学ぶことができました。料理を手伝わせてもらったりなど、日本ではできないような貴重な経験をさせてもらえてとても成長したように感じます。



アワタプカレッジでは、石川県・川北町のことについてみんなでスライド発表したり、ニュージーランドの生徒たちと一緒に授業を受けたりすることで交流を深めました。知らない人たちがいっぱい最初はとても緊張していたけれど、ペアの人がとてもわかりやすく説明をしてくれて、最後までしっかりと授業に取り組むことができました。また、クロムブックを使う授業では早く解けた生徒・正解率の高い生徒はお菓子がもらえるなど、日本と違ってびっくりしたけどすごく盛り上がっていてとても楽しかったです。

IPU では、模擬英語授業を体験しました。先生から質問を聞き取り、グループで英文からその答えを探すというものでした。難しかったけど、質問を聞き取ったり、問題に答えたりすることができて嬉しかったです。

とても楽しく、今までにないような経験ができたので、これから学校生活などにどんどん活かしていきたいです。



団員からのメッセージ

- ▶ 英語のコミュニケーション力をちゃんとつけてから行くのが良い。
- ▶ 英語をとにかく話すことを意識してください。ニュージーランドには日本人がいて、日本語を話す機会が多いので日本語に甘えずに英語を話した方が英語のスキルがアップします。
- ▶ 英語はある程度勉強してから行ったほうがいい。
- ▶ とにかく楽しんで英語を沢山使うと良いよ。
- ▶ うまく英語で伝えることができないかもしれないけど、間違えを恐れずにコミュニケーションをとれば、うまく会話出来るし、沢山のことが学べるよ。
- ▶ 絶対にいい経験ができるから頑張ってほしいということ。
- ▶ いい経験になるから絶対行ったほうがいいよ！
- ▶ ぜひ行ってみてほしい。
- ▶ ニュージーランドで経験したことは絶対これからの役に立つからしっかり学んできて。
- ▶ 自分の場合は、思っていたよりも寒かったから、防寒対策をしてほしい。
- ▶ 現地は思っているよりも寒いから、防寒対策をしっかりしたほうが良い。
- ▶ お菓子のほとんどが甘いので、心構えをしたほうが良い。
- ▶ 本当に外国で使っている英語が分かります。また、対応力(英語)が着きます。家族のいない環境で生活することに慣れますが、だから、成長出来ます。

日程表

(ニュージーランド時差=+3時間)

月 日	時刻	項 目	備 考
8月9日 (水)	09:30 09:40 10:15 11:15 12:25 13:25 14:45 16:30 18:30	役場集合・結団式 役場発 小松空港着・搭乗手続き 小松空港発 羽田空港着(ターミナル1) 羽田空港発(6番乗り場) 成田空港着(ターミナル1) チェックイン・出国審査(南ウイング4F Bカウンター) 成田空港発	役場バスにて小松空港へ JAL 186便にて羽田空港へ リムジンバスにて成田空港へ NZ 090にてAuckland Airportへ <10時間35分> 夕食:機内食
		【機中泊】	
8月10日 (木)	08:00 10:55 12:05 12:30 13:00 15:15 15:30 16:00	オークランド空港着(徒歩にて国内線ターミナルへ) 入国審査・通関 ⇒ 乗り継ぎへ オークランド空港発 パーマストンノース空港着 空港発 昼食(IPU Dinning Hall) Awatapu College着 ホストファミリーとの対面式 ホームステイ先へ	朝食:機内食 NZ 5115にてPalmerston North Airportへ <1時間10分> IPU New ZealandのバスにてIPUへ IPUバスにて市内ツアーア、Awatapu Collegeへ
		【ホームステイ泊】	
8月11日 (金)	午前 午後	Awatapu Collegeにて交流 【ホームステイ泊】	
8月12日 (土)		ホームステイプログラム 【ホームステイ泊】	
8月13日 (日)	15:00	ホームステイプログラム IPUにてホストファミリーとのお別れ会 アフタヌーンティー 中国人高校生留学生 管延午さんとの交流 【IPU学生寮泊】	Senior Common Room Senior Common Room
8月14日 (月)	午前 午後	IPU New Zealand キャンパスツアーア 模擬英語授業体験 【IPU学生寮泊】	
8月15日 (火)	06:30 07:30 07:50 08:00 09:10 10:25	起床 IPU New Zealand 発 パーマストンノース空港着 チェックイン パーマストンノース空港発 オークランド空港着 専用車にてオークランド視察 【Hotel Grand Chancellor - Auckland City泊】	IPUバスにてPalmerston North Airportへ NZ 5104にてAuckland Airportへ <1時間10分> スカイタワー、パーネル、オークランド博物館等
8月16日 (水)	06:00 06:50 08:50 16:50 17:50 19:20 21:20 22:20 23:00	ホテル発 オークランド空港着 チェックイン・出国審査 オークランド空港発 成田空港着 入国審査・通関 ⇒ 乗り継ぎへ 成田空港発(ターミナル1:出札窓口) 羽田空港着(ターミナル2) 羽田空港発 小松空港着 小松空港発 解団式 役場到着	専用車にてAuckland Airportへ NZ 099にて成田空港へ <11時間00分> 機内食:2回 リムジンバスにて羽田空港へ ANA 759にて小松空港へ(45分遅延) 役場バスにて川北町役場へ バス車内にて

団員名簿

管理指導員

NO.	氏名	性別	区分	所属
1	たにし しゅうじ 田西 秀司	男	団長	川北町 副町長
2	たにぐち ふみえ 谷口 史恵	女	管理員	川北中学校 教頭
3	ながおか たかよし 長岡 昂吉	男	管理員	川北町教育委員会 主事

派遣生徒

NO.	氏名	性別	区分	所属
1	きた 北 ひなの	女	3年	交流係
2	くぼた りお 窪田 凜生	女	3年	交流係
3	つだ あこ 津田 愛心	女	3年	リーダー
4	でざわ みか 出澤 美佳	女	3年	交流係
5	よしだ しんpei 吉田 親平	男	3年	サブリーダー
6	のざき じんしん 野崎 仁心	男	2年	サブリーダー
7	はせだ ゆうし 長谷田 侑士	男	2年	記録係
8	まつもと めい 松本 芽依	女	2年	記録係
9	みや りお 宮 里桜	女	2年	記録係
10	よしの かすみ 吉野 可純	女	2年	交流係
11	よしむら こうせい 吉村 煌成	男	2年	記録係